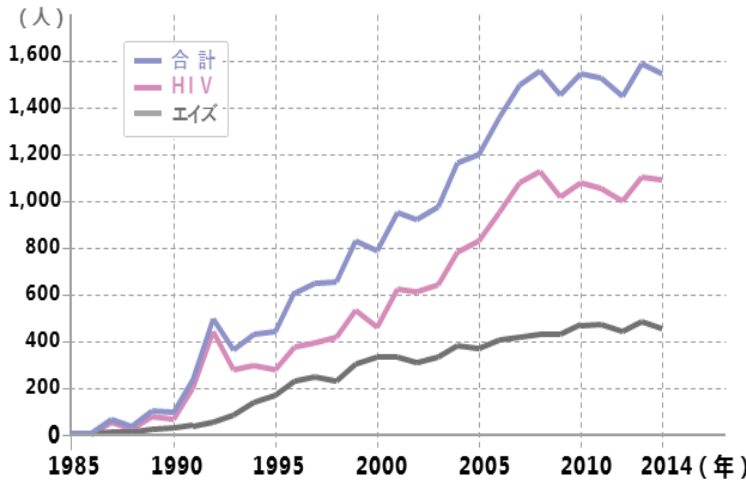


エイズは、「自分には関係ない」 「過去の病気」だと思っていないか？

● 日本の新規HIV感染者とエイズ患者報告数の年次推移



※2015年8月18日厚生労働省エイズ動向委員会報告。凝固因子製剤による感染者1,439人を含む。

実は日本でもまだまだ
広がり続けています。

2014年の新規HIV感染者・エイズ患者の報告数は、それぞれ1,091件と455件。
先進国の中では、日本だけが増加し続けています。

また、HIVに感染したことに気づかずにエイズを発症する新規患者も年々増加しています。

今、日本では、1日に約4人が
新たにHIVに感染しています。



では、なぜこんなに増えているのでしょうか？
その原因の1つにエイズに「無関心」であることがあげられます。自分には関係ないと思わずに、感染しやすい行為をすれば、だれでもうつる可能性があり、他人ごとではない「自分の問題」と考えましょう。
そして、まず、きちんとした知識や理解を持つことが大切です。

HIV感染は
「だれもがかかる」

正しい知識と
理解が大切

ちよっとよかばいコラム
2014年11月号Vol.20
にエイズの基礎知識を
掲載しています。
こちらをご覧ください。



続いて、よくある疑問や不安についてQ&A方式でお答えします。

エイズ情報Q & A



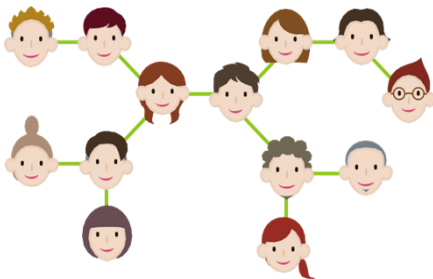
A1. 軽いキスで感染する可能性はありますか？

A1. 相手の口の中に出血がないかぎり、キスで感染する可能性はありません。

A2. パートナーはひとりだけなので、感染の心配はないでしょうか？

A2. まず、今つきあっているパートナーが「ひとり」でも、もしそのパートナーが過去につきあっていた人の中にHIV感染していた人がいれば、**パートナーが感染している可能性**があります。その場合は、パートナーとの性行動のときに、あなたが予防行動をとらなければ、HIV感染の可能性がありません。また、あなた自身が「いま」パートナーを特定していても、過去に付き合った人の中に感染している人がいれば、**感染予防を**してこなかった場合HIV感染している可能性が**あります**。

あなたのパートナーはひとりでも...



A3. コンドームは100%安全ですか？

A3 . 正しく使用すれば、ほぼ**100%安全**です。ただし、直前につけるのではなく、性行為のはじめから終わりまでつけておくことが必要です。また、コンドームの破損にも注意してください。コンドームの使用は梅毒やクラミジアなどの性感染症の予防にも役に立ちます。

A4. オーラルセックス(口腔性交)は安全ですか？

A4. 口を使っての性行為では、**口の粘膜からHIV感染する可能性**があります。男性器へのオーラルセックスでは、コンドームを正しく使いましょう。女性器に対しては、デンタルダムを使用するか、コンドームを開いて使う方法などがあります。
※デンタルダムは歯科治療用の薄いラテックス製のシートです。

A5. クラミジアにかかっていると、HIVに感染しやすくなるのは本当ですか？

A5. **本当**です。クラミジアにかぎらず、梅毒や淋病、性器ヘルペス感染症等の性病にかかると、性器の粘膜が壊れてHIVに感染しやすくなります。このため、性行為ではコンドームを正しく使用することが大切です。HIVにかぎらず、それ以外の性感染症予防にとっても有効な手段です。



H26年 佐世保市では**659人**の方が性感染症(クラミジア、尖圭コンジローマ、淋病、性器ヘルペスの4疾患)にかかっていると診断されました。



A6. 感染してもエイズにならない治療というのはあるのでしょうか？

A6. いまのところ、からだの中にある**HIVを完全にとりのぞく治療法はありません**。ただ、医療の進歩によって、発病する前に最新の多剤併用療法をはじめれば、発症を遅らせ、他の慢性疾患と同じように入院することなく定期的に病院に通うことで、コントロールが可能になっています。つまり、**早期治療が重要**ということです。最近では1日1回1錠の服用ですむ薬も開発されています。

A7. 佐世保市保健所でHIV検査ができますか？

A7. **はい、無料、匿名**で検査を受けることができます。詳しくは、ちょっとよかばいコラム下部の関連情報からエイズ・性感染症(クラミジア)相談・検査についてをご参照ください。

4疾患年代別罹患数(佐世保市)H26年度

